

政策シート

(政策名) ICTを活用した魅力あふれる農業への変革

(予算費目名) 農業政策推進費

(総合計画体系)

「分野」 産業経済

30年後の姿 創造性と安定性を兼ね備えた浜松の産業が、世界経済を支えている。

- 10年後の目標
- ・ 輸送用機器関連産業に次ぐ新たなリーディング産業が集積し、持続可能な地域経済が確立している。
 - ・ 来訪者が浜松の魅力とおもてなしを実感し、リピーターが増えている。
 - ・ 多様な担い手による付加価値の高い農林水産業が行われている。

◆基本政策 作業から経営に！変革を遂げる農林水産業

◇政策の概要

ICTやAIを活用した高効率で高収益なスマート農業を推奨し、市内において圃場の拡大・拡散を図っていくことにより農業算出額の向上を目指す。
また、天竜区における新清掃工場から発生する熱、電気などのエネルギーを有効活用した付加価値の創出などを行い、新たな農業への変革を図る。

◇関連するSDGsのゴール

②飢餓	⑧成長・雇用	⑨イノベーション	⑫生産・消費						
-----	--------	----------	--------	--	--	--	--	--	--

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28	H29	H30	R1
予算					5,687
決算					
人件費(A)	1,400	700	700	3,150	4,900
報酬(B)					
年間経費(予算又は決算+A+B)	1,400	700	700	3,150	10,587

◇政策の指標

政策指標	単位	R6 目標値	年度	H27	H28	H29	H30	R1
スマート農業の実装に向けた進捗率	%	100	目標				2.5	17.5
			実績				2.5	
新清掃工場における付加価値事業の実装に向けた進捗率	%	100	目標					5
			実績					
			目標 実績					

◇平成30年度の政策評価(政策の概要)

ICTやAIを活用した高効率で高収益なスマート農業を推奨し、市内において圃場の拡大・拡散を図っていくことにより農業算出額の向上を目指す。
また、天竜区における新清掃工場から発生する熱、電気などのエネルギーを有効活用した付加価値の創出などを行い、新たな農業への変革を図る。

◇平成30年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

スマート農業の実装に向けた候補地を選定し、地元との調整や説明会を実施し理解と協力を得ることができた。
また、新清掃工場における付加価値事業では本課が主体課であることが認められ、主体課検討会議や先進事例地を視察することにより、浜松市における付加価値事業のイメージを事業を推進する課内で共有した。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	
1	もうかる農業推進事業					10,587	5,687	0.7			
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計						10,587	5,687	0.7			

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) もうかる農業推進事業

◇事業目的・事業対象

- ・スマート農業の実装に向けた、候補地の調整を行う。
- ・新清掃工場から発生する熱、電気などのエネルギーを有効活用した付加価値事業の実現を目指す。

◇事業の概要

- ・スマート農業の実装に向けた候補地の選定を行い、候補地エリアを対象とした農地意向アンケートを実施し、地元調整を進めていく。
- ・新清掃工場から発生する熱、電気などのエネルギーを有効活用した付加価値事業の実現に向け、先行事例や最新の動向等の情報収集を行い、実現可能性の調査を進める。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H27	—	一般会計	自治事務(その他)		—		—

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30	R1
事業費(千円)	予算					5,687
	決算					
	国・県支出					
	市債					
	その他					
	一般財源					5,687
	一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)						
人件費 (千円)		1,400	700	700	3,150	4,900
人工	正規	0.2	0.1	0.1	0.5	0.7
	再任用(h31)					
	再任用(h26)					
	非常勤					

◇SDGsとの関連

・関連するゴール

ゴール	ターゲット	ゴール	ターゲット
① 貧困		⑩ 不平等	
② 飢餓	○ 2.1、2.4	⑪ 都市	
③ 保健		⑫ 生産・消費	○ 12.2
④ 教育		⑬ 気候変動	
⑤ ジェンダー		⑭ 海洋資源	
⑥ 水・衛生		⑮ 陸上資源	
⑦ エネルギー		⑯ 平和	
⑧ 成長・雇用	○ 8.3、8.9	⑰ 実施手段	
⑨ イノベーション	○ 9.1		

・事業とゴールの関連性

高効率で高収益なスマート農業が実装され、拡大・拡散が図られたことにより安定的な農産物が栽培され「食料安全」が保たれる。また、農業圃場が拡散されることにより「新たな雇用」が生まれる。

◇事業の指標 (R1: 総合戦略最終年度、R4: 重点戦略最終年度、R6: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
スマート農業の実装に向けた進捗率(%)							
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値				2.5	17.5	40	100
実績値				2.5			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
新清掃工場における付加価値事業の実装に向けた進捗率(%)							
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値					5	50	100
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系	重点戦略項目No	
						H27~H30	R1~R4
年度	H27	H28	H29	H30	R1	R4	R6
目標値							
実績値							

◇平成30年度の事業評価

・平成30年度の事業の概要

スマート農業の実装に向けた候補地を選定し、地元との調整や説明会を実施し理解と協力を得る。
また、新清掃工場における付加価値事業では本課が主体課となり、先進事例地の視察や情報収集を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

スマート農業の実装に向けた候補地を選定し、地元との調整や説明会を実施し理解と協力を得ることができた。

また、新清掃工場における付加価値事業では本課が主体課であることが認められ、主体課検討会議や先進事例地を視察することにより、浜松市における付加価値事業のイメージを廃棄物処理課と共有させた。

・ 事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

スマート農業の実装に向けた候補地を選定し、地元との調整や説明会を実施し理解と協力を得ることができた。

また、新清掃工場における付加価値事業では本課が主体課であることが認められ、主体課検討会議や先進事例地を視察することにより、浜松市における付加価値事業のイメージを廃棄物処理課と共有させた。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

スマート農業の実装候補地において、地元調整や説明会の実施、農地意向アンケート調査を実施していく。

また、新清掃工場における付加価値事業では、主体課検討会議に参加するとともに、先進事例や情報収集を継続して取り組む。